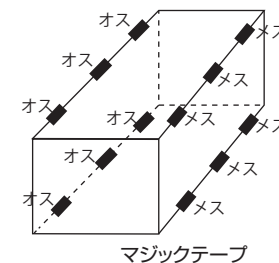
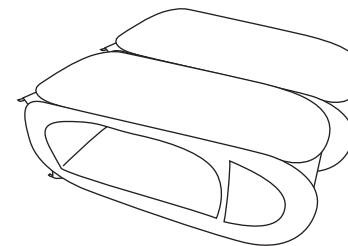


BR-988 災害用テント・トイレテント・着替えテント 3wayで使用可能

CAPSULE TENT

個室が
そこにすぐ!
BR-988

テント同士を
マジックテープ
で連結できる!

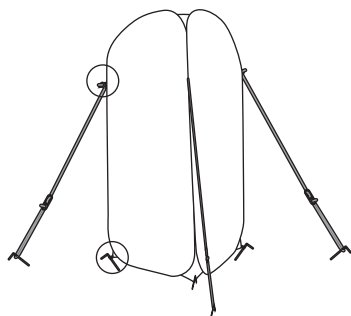


テント組み立て方法

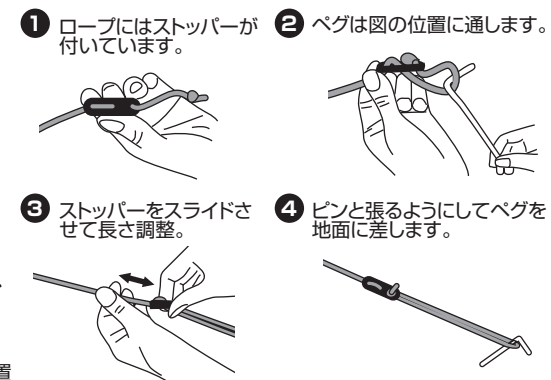
周囲に気をつけながら収納バッグから取り出してください。黒い面を底にして立てて形を整えてください。



ペグ・ロープの使い方



まず上部のループにロープを結びます。下部のループは直接ペグを通します。縦置きの場合も横置きの場合も同様です。



テント折り畳み方法

※ワイヤーの反発力が強いので、1人で難しい場合は2人で作業を行ってください。

1. いずれか1本のフレームを内側に押し込み2つ折りにします。



2. テントの端(ワイヤーが通っている部分)が重なり合うように整えてください。その後、左右対称になるようにテントの先を丸めていってください。



左右対称になるように丸める。

3. 図のようにテントの先端が向こう側を向くまで丸めます。

4. 自然に左右に輪っかができます。できない場合、ワイヤーがねじれている可能性がありますので、2.から再度お試しください。

5. それぞれ輪っかを倒し、重ねます。

6. 丸く形を整えて付属の収納バッグに入れて折り畳みは終了です。



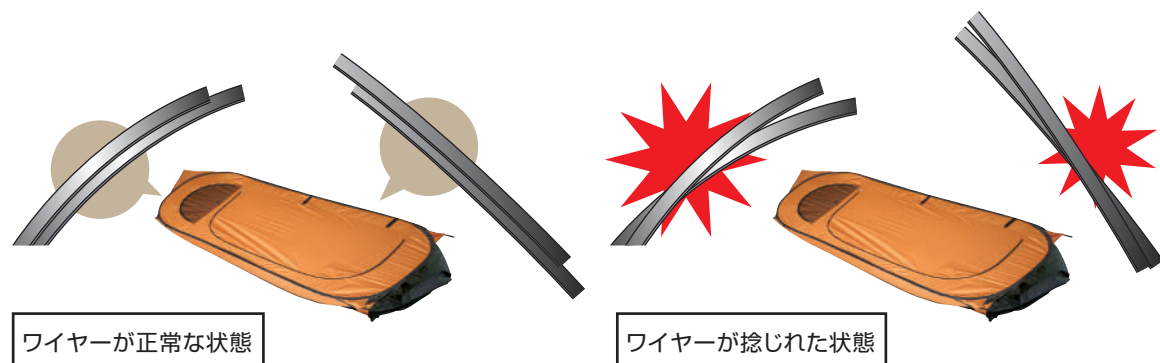
注意事項

●雨天時や風が強い荒天時にはペグで地面に固定しても突風や瞬間的な豪雨などでテントが破損する場合がございます。風・雨などの自然現象による破損につきましては保証の対象外となりますのでご注意ください。●テントの設置場所は平らで水がたまりにくい所を選んでください。●風の強い時は、テントが倒れる恐れがあります。早めに折り畳んでください。●スプリングワイヤーは硬く弾力性があり、勢いよく反動しますので周囲に当たらないようご注意ください。又指をはさまないようご注意ください。●テントの中で火気の使用は危険です。絶対にしないでください。●雨などに濡れた時は良く乾かして収納してください。●雨天時の場合、中に水がしみ込んでくる恐れがありますので、長時間のご使用はお避けください。雨天時の場合、中に水がしみ込んでくる恐れがありますので、長時間のご使用はお避け下さい。商品を広げる時は、ワイヤーの力で勢いよく開きますので、ご注意ください。折り畳む際、ワイヤーの反発力が強いので、力の弱い方は2人で作業を行ってください。

よくあるお問合せ

●畳めない

カプセルテントは構造上スチールワイヤーが入っています(自立させるため)。しかし使用しているとワイヤーが捻じれてしまうこともあり、ワイヤーが捻じれますと、カプセルテントが畳みにくくなります。



カプセルテントが畳みにくい場合は下記の方法をお試しください。
(動画もございます)



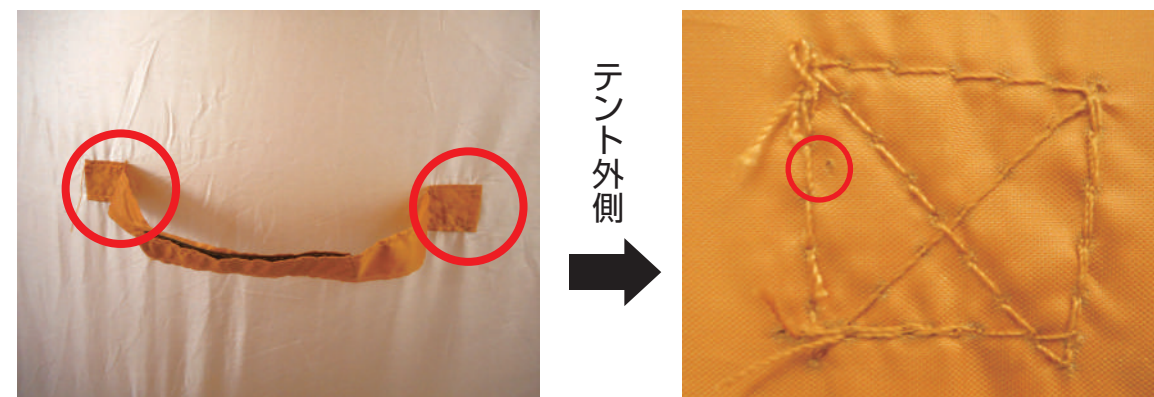
- 1) テントの先端を足で押さえる。
- 2) テントを手で持ち上下左右にバサバサと揺らす。

3) テントを左右に揺らすことによってワイヤーの捻じれが整う場合がございます。ワイヤーの捻じれが整いましたら商品に添付されている取扱説明書にある畳み方を見て畳んでください。
※わかりにくい場合は、動画もご覧ください。



カプセルテントの畳み方(動画)

●本体に穴の様なものがある



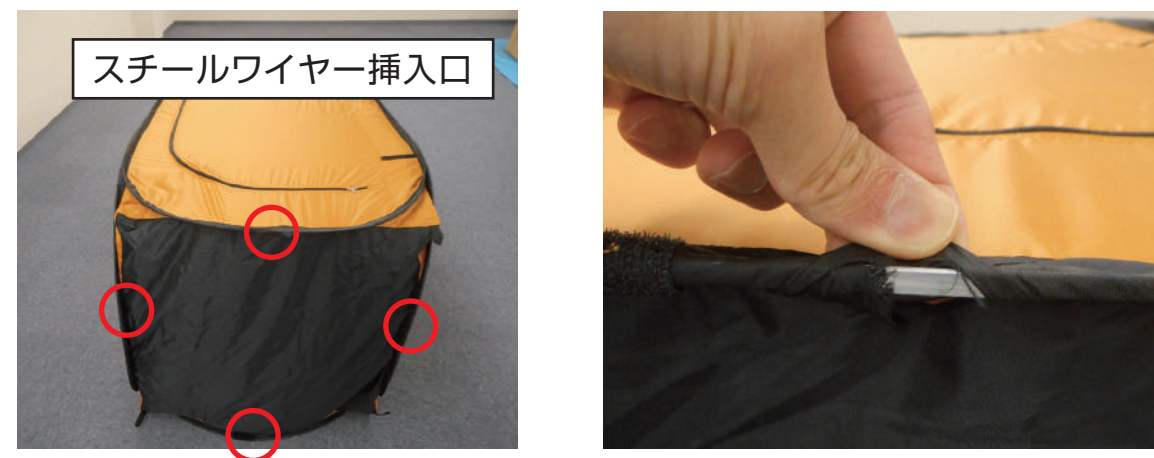
例:トイレトーパーホルダー部分

トイレトーパーホルダー等を取り付ける際に、必要な目印として、穴をあけております。

帯等を取り付ける際に、目印として、テントの外側に目打ちにて穴をあけております。縫製上必要なものですので、不良ではございません。

●本体底部分が縫われていない

本体底部には、スチールワイヤー挿入口がございます。



スチールワイヤー挿入口

カプセルテントは、非常時にワンタッチで使用できる構造になっています。そのため、テントの周りにスチールワイヤーが入っています。
スチールワイヤーはテントの縫製が終わってから挿入しますので、必ず挿入口が必要です。
一番目立たない底部4か所に挿入口がありますが、不良ではございません。
ワイヤー挿入口として最初から作っていますので、この部分から解けたり等問題は発生致しません。